

KG-NET・関西圏地盤DB運営機構

(KG-A: Kansai Geo-informatics Agency)

DB 利用会員入会の手引き（一般会員用）

平成 22 年 7 月 27 日

関西圏地盤情報ネットワークについて KG-NET : Kansai Geo-informatics Network

平成 17 年 4 月 1 日より、「関西圏地盤情報の活用協議会」は、「関西圏地盤情報ネットワーク (KG-NET)」に移行しました。この新体制では、関西圏地盤情報データベースを“関西圏の財産”と位置づけ、関西圏における地盤情報活用の更なる発展を担うことを目的に、3つの組織が役割を分担して連携し、これまでの活動を継承しています。その中で、「関西圏地盤情報データベース」の提供につきましては、「関西圏地盤 DB 運営機構 (KG-A)」が対応しています。

■ 3つの組織

KG-C : 関西圏地盤情報協議会 [主催 : 国土交通省近畿地方整備局]

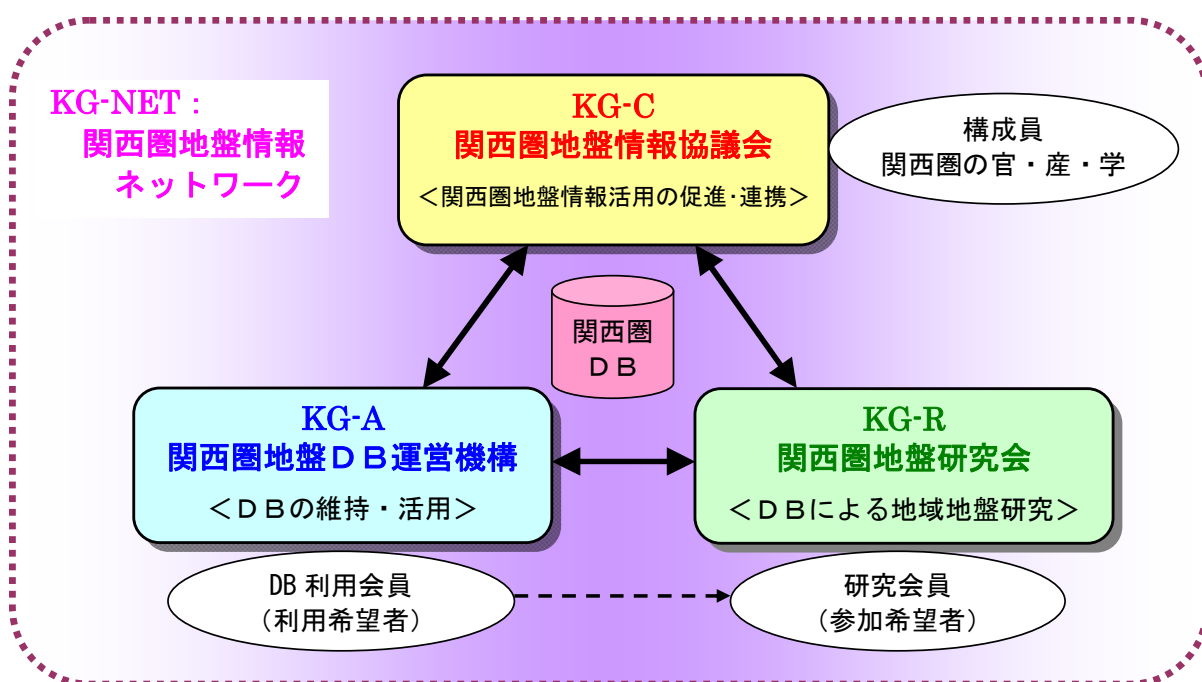
- [構成員] 官公庁, 公共および公益を目的とする法人, 民間の代表組織, 学識者
- [活動] ・ 関西圏における地盤情報活用の促進・連携
 ・ データベースの維持・活用及び地盤研究の支援

KG-A : 関西圏地盤DB運営機構 [運営機関 : (財)地域 地盤 環境 研究所]

- [会 員] DB利用会員【年会費制 10 万円】
- [活動] ・ データベースの追加, 更新及び維持管理
 ・ データベースの相互利用 (提供窓口)

KG-R : 関西圏地盤研究会 [主催 : KG-C 学識構成員, 事務局 : (財)地域 地盤 環境 研究所]

- [会 員] 研究会員【年会費制 15 万円, KG-C および KG-A 参加者】
- [活動] ・ データベースの活用による地域地盤特性の調査および研究



DB利用会員 入会の手引き

(1) DB利用会員の手続き

関西圏地盤情報データベース（以下、関西圏DB）の利用を希望される場合は、関西圏地盤DB運営機構（以下、KG-A）の「DB利用会員」（以下、会員）に入会されなければなりません。

■ 入会資格

KG-C利用会員以外でデータベースを利用するものに対して入会が認められます。

■ 会員の義務

会員は、「KG-NET・関西圏地盤DB運営機構 DB利用会員 参加規則」に従い、「データベースの利用に関する取り決め」を遵守しなければなりません。

■ 入会の手続き

次の書類をKG-Rに提出してください。入会者には会員番号をお知らせします。

- ・入会申込書〔様式B-1号〕
- ・データベースの利用に関する誓約書（一般利用会員）

なお、入会後に会員が代表者等を変更される場合は、次の書類をKG-Rに提出してください。

- ・代表者・連絡担当者の変更連絡書〔様式B-2号〕

■ DB利用会費

DB利用会費として、10万円/年を負担していただきます。

- ・会員は、当会費の納付をもって関西圏DB（CD-ROM）を利用する権利を得ます。
 - ・会費は、データベースの補強等の経費に充てさせていただきます。
- ※会費の請求は、毎年度、KG-Aより請求書をお送りしますので指定の銀行口座にお振込みください。

なお、年度途中からの入会・退会に対して会費の減額は行いませんのでご了承ください。

■ 退会の手続き

次の書類をKG-Rにご提出ください。また、CD-ROM等の一式を返却してください。

- ・退会届〔様式B-3号〕

(2) データベースの提供

会員へは KG-A より「関西圏地盤情報データベース CD-ROM」(以下, CD-ROM) を提供いたします。会員は CD-ROM によって関西圏 DB を利用することができます。CD-ROM の提供は、以下の要領にしたがって行います。

■ CD-ROM

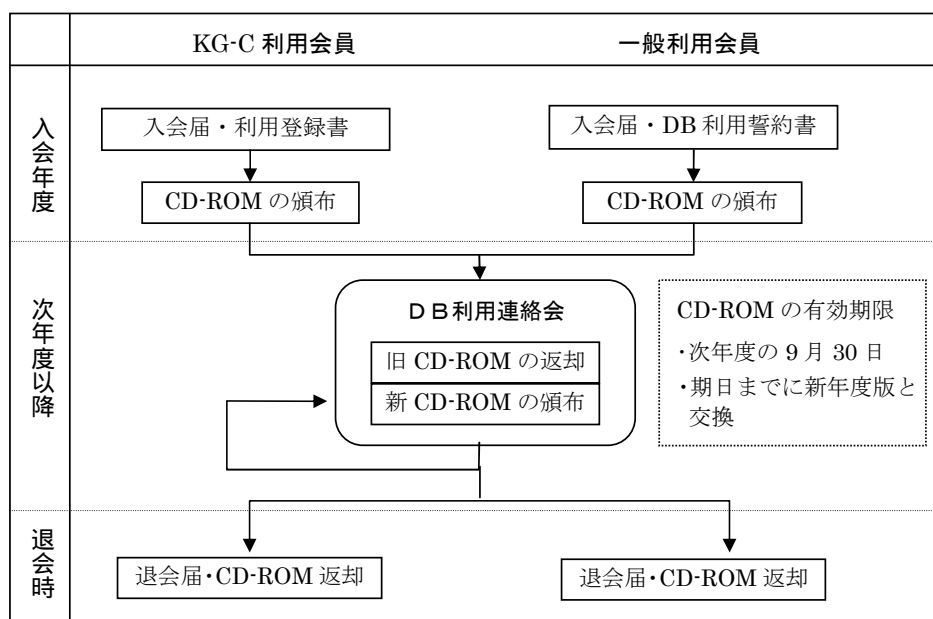
- ・入会が認められ、年会費を納付された会員には、毎年度、CD-ROM を 1 枚頒布いたします。なお、複数枚の追加利用を希望される場合は、1 枚あたり 1 万円を請求させていただきます。
- ・CD-ROM は、毎年度、新規入力データを追加したものに交換いたします。旧年度の CD-ROM は次年度の 9 月 30 日までを有効期限としてお使いいただくことができます。CD-ROM の交換は、有効期限までに DB 利用連絡会を開催し、その場で行います。

■ データベースの利用に関する取り決め

- ・関西圏 DB のご利用に際しては、「データベースの利用に関する取決め」を遵守していただきます。また、その旨を誓約していただくため、入会時に「データベースの利用に関する誓約書」を提出していただきます。
- ・また、同取り決めのとおり、関西圏 DB を利用して得られた成果を公表する場合は、“関西圏地盤情報データベースを利用”した旨を公表物に明記してください。

■ DB 利用連絡会

- ・会員への CD-ROM の頒布及び KG-NET 活動に関わる情報提供、意見回収等を目的として、「DB 利用連絡会」を年 1 回、CD-ROM の使用有効期限までに開催いたします。
- ・連絡会では、関西圏地盤研究会等より講師をお招きして、地盤に関わる話題に関する講演も行います。
- ・CD-ROM の頒布・返却の流れは、下図のとおりです。



関西圏地盤情報データベースCD-ROM

(1) 概要

関西圏地盤情報データベース CD-ROM (以下, CD-ROM) は, 次の2つで構成されています。

- ①データ …ボーリングデータベース, 検索用の背景地図データベース
- ②ソフト …データベースから情報を取り出すための利用ソフト

CD-ROM は windows 上で作動します。

データベースのご利用は, 利用ソフトを介して行っていただきます。なお, 利用ソフトは, CD-ROM がコンピュータに挿入されていないと起動しない仕組みとなっています。

(2) 公開データと利用ソフト

CD-ROM に収録されるデータと利用ソフトの内容は, 以下のとおりです。

■ 公開データ

データ項目	主な内容
ラベル情報	調査孔名, 調査場所, 調査期間 地盤標高, 掘進長, 孔内水位, 位置座標
柱状図	地層…土質名, 混入物, 成状 N値…N 値, 打撃長
物理試験	粒度組成, 液性限界, 塑性限界, 日本統一土質分類, 土質名 土粒子密度, 自然含水比, 湿潤密度, 間隙比, 飽和度
粒度試験	粒径加積曲線
一軸圧縮試験	一軸圧縮強さ, 破壊ひずみ, 変形係数, および物理条件等
三軸圧縮試験	試験条件, c , ϕ , 破壊ひずみ, 変形係数, および物理条件等
圧密試験	e - $\log p$ 関係, 圧密降伏応力, 圧縮指数, 圧密係数, 物理条件等

■ 利用ソフト

ソフト項目	内容
検索ソフト	・位置図上でボーリングを選択
断面図作成ソフト	・ボーリング柱状図を並べて断面図を作成
土性図作成ソフト	・各ボーリング調査の土性図を作成
相関図作成ソフト	・選択したボーリングについて任意の深度範囲の各試験データの相関図を作成
圧密図等作成ソフト	・同上の e - $\log p$ 等を作成
試験結果一覧表ソフト	・同上のデータ表を作成

KG-NET・関西圏地盤DB運営機構 DB利用会員 参加規則

平成 17 年 4 月 1 日 制定

平成 22 年 7 月 28 日 改定

第 1 章 総 則

第 1 条 この規則は、KG-NET・関西圏地盤DB運営機構（以下、「DB 機構」という）に参加する DB 利用会員（以下、「会員」という）の参加規則を定めたものである。なお、KG-NET は、関西圏地盤情報ネットワークの略称である。

第 2 章 目 的

第 2 条 会員は、関西圏地盤情報データベース（以下、「データベース」という）を広く公益のために利用することを目的とする。ここで、「公益」とは、学術的研究、防災、一般も含む建設事業の安全・効率化等の広い意味での公共の利益に寄与する活動のことをいう。

第 3 章 会 員

第 3 条 会員は、次の 2 種よりなる。

(1) KG-C 利用会員 ・ 関西圏地盤情報協議会 (KG-C) の行政構成員及び公益構成員でデータベースを利用するもの

(2) 一般利用会員 ・ KG-C 利用会員以外でデータベースを利用するもの

2 会員の入会及び退会の手続きは、書面の提出をもって行う。

3 会員は、代表者や連絡担当者に変更のある時は、DB 機構に速やかに書面で連絡する。

第 4 章 データベースの利用

第 4 条 会員は、データベースの利用に際して、「データベースの利用に関する取り決め」を遵守する。また、一般利用会員は、入会時に「データベースの利用に関する誓約書」を提出する。

2 データベースの提供は、「関西圏地盤情報 CD-ROM」（以下、「CD-ROM」という）等で行う。この頒布は、毎年開催する「DB 利用連絡会」（以下、「連絡会」という）において行う。

3 CD-ROM の使用有効期限は、翌年度の 9 月 30 日までとする。CD-ROM は、1 枚で 1 CPU の利用とする。

4 KG-C 利用会員は、「関西圏地盤情報データベース 利用登録書」を連絡会の開催日までに DB 機構に提出する。

第 5 章 会費とデータベース利用の権利

第 5 条 会員は、毎年、DB 利用会費（以下、「会費」という）を DB 機構に支払う。会費額は、年 10 万円とする。

2 会費の請求は年度始めに行う。年度途中の入・退会に対して会費の減額・返金は行わない。

3 会員は、会費の納入をもってデータベースを利用する権利を得ることとする。

付 則

1. 第 3 条の変更は、平成 22 年 7 月 27 日から施行する。

データベースの利用に関する取り決め

関西圏地盤情報協議会
関西圏地盤DB運営機構
平成17年4月

関西圏地盤情報協議会（以下、「KG-C」という）が管理し、関西圏地盤DB運営機構（以下、「KG-A」という）が運営する関西圏地盤情報データベース（以下、「データベース」という）は、以下の取り決め事項を遵守の上、利用していただきます。

1. 利用手続き

データベースは、KG-Aの所定の手続きに従って入会の申込みを行い、入会が許可されたDB利用会員（以下、「会員」という）のみが利用することができます。

会員のうち一般利用会員は、本取決めの内容を遵守する旨の「データベースの利用に関する誓約書」をKG-Aに提出しなければなりません。

2. 利用目的

データベースの利用は、学術的研究や防災、一般も含む建設事業の安全・効率化などの広い意味での公共の利益に寄与するものでなければなりません。

3. データ利用上の責任

データベースは、データ入力の品質確保に努めていますが完全なものではありません。また、原データの品質についても吟味が十分ではありません。データの信頼性については、データベースの多数のデータをもとに利用者の責任で判断してください。KG-C及びKG-Aは、一切の責任を負いません。

4. データベースの管理

データベースは、会員の責任において管理してください。適正な管理と利用がなされない場合は、利用権の取り消し（返却）を求める場合があります。この場合は、利用会費の返金はいたしません。

データベースは毎年度定期的に新しいデータの追加された新しいデータベースと交換します。

5. 不正使用、第三者への譲渡の禁止

データベースのデータの所有権は提供機関に帰属し、KG-Cはデータベースを管理・所有しています。よって、データベースをいかなる事由によっても無断で複製することを禁じます。

また、データベースは、会員以外の第三者に譲渡してはなりません。

6. 利用成果の公表

データベースを利用して得られた成果を公表する場合は、“関西圏地盤情報データベースを利用”した旨を公表物に明記してください。また、公表物をKG-Aに送付してください。

注) データの転売、営業、建築確認申請等における虚偽の利用等は、データ公開の趣旨に反する行為であり、データベースの利用目的としては認められません。

データベースの利用に関する誓約書（一般利用会員）

関西圏地盤情報協議会（以下、「KG-C」という）が管理し、関西圏地盤DB運営機構（以下、「KG-A」という）が運営する関西圏地盤情報データベース（以下、「データベース」という）の利用に関して、次のとおり誓約いたします。

第1条（対象）

この誓約書が対象とするデータベースは、関西圏地盤情報データベースとします。

第2条（利用目的）

データベースの利用にあたってはKG-C及びKG-Aの活動目的を十分に理解し、データベースの利用上の注意である「データベースの利用に関する取り決め」を遵守して利用します。

第3条（データベースの管理等）

データベースは、自機関の責任において管理します。

第4条（データベースの複写等の禁止）

データベースのみの2次的利用、譲渡、貸与のための複写はしません。

データベースのデータの全部または一部を第三者に貸与、譲渡することはしません。

第5条（データベース利用上の責任等）

データベースのデータの信頼性については自機関の責任で判断し、データベースの利用で生じた損失等に対して賠償等の請求は一切しません。

第6条（データベースによる成果の公表）

データベースを利用して得た成果を公表する場合は、“関西圏地盤情報データベースを利用”した旨を明記します。

第7条（誓約書の周知・遵守）

本誓約書の内容は自機関内に周知し、遵守するよう努めます。

第8条（返却）

退会の際、および自機関の過失または故意により本誓約書の内容に違反した場合は、顛末書を提出し、KG-Aの求めに応じてデータベースおよびこれに関する一切の資料を返却します。

第9条（協議事項）

この誓約の改定を必要とするとき、またこの誓約に定められていない事項および本誓約書の解釈上の疑義等については、必要の都度速やかに相談し、円満に解決を図るようにします。

この誓約の証として、本誓約書2通を作成し、記名捺印のうえ内1通を提出します。

平成 年 月 日

関西圏地盤情報協議会
関西圏地盤DB運営機構 殿

DB利用会員
代表者

関西圏地盤DB運営機構 DB利用会員 入会申込書（一般用）

DB利用会員（一般利用会員）として入会を申し込みます。

平成 年 月 日

1. 申込者（代表者）

法人/組織名： _____

代表者氏名： _____ 印

代表者役職： _____

2. 連絡担当者（利用責任者）

担当者氏名： _____

部署・役職： _____

住 所： 〒 _____

電 話： _____ FAX： _____

E-mail： _____

※会報等は E-mail で送信いたしますので、必ずご記入ください。

3. データベースの利用

関西圏地盤情報データベースの利用に際しては、「データベースの利用に関する取り決め」を遵守します。

提出先：(財)地域地盤環境研究所（関西圏地盤DB運営機構）

〒550-0012 大阪市西区立売堀 4-3-2 TEL:06-6539-2972 FAX:06-6578-6253

受付番号	受付年月日		

関西圏地盤DB運営機構 DB利用会員

代表者・連絡担当者の変更連絡書

下記の通り、変更しますので連絡します。

平成 年 月 日

1. 会員の法人/組織名

2. 代表者（ 変更, 変更なし）

氏名：_____

役職：_____

3. 連絡担当者（利用責任者）（ 変更, 変更なし）

氏名：_____

部署：_____

役職：_____

住 所：〒_____

電 話：_____ FAX：_____

E-mail：_____

※会報等は E-mail で送信いたしますので、必ずご記入ください。

3. 備考

提出先：(財)地域地盤環境研究所（関西圏地盤DB運営機構）

〒550-0012 大阪市西区立売堀 4-3-2 TEL:06-6539-2972 FAX:06-6578-6253

関西圏地盤DB運営機構 DB利用会員 退会届 (一般利用会員用)

DB利用会員 (一般利用会員) を退会します。

平成 年 月 日

1. 会員

法人/組織名 : _____

代表者氏名 : _____ 印

代表者役職 : _____

住 所 : 〒 _____

提出先 : (財)地域地盤環境研究所 (関西圏地盤DB運営機構)

〒550-0012 大阪市西区立売堀 4-3-2 TEL:06-6539-2972 FAX:06-6578-6253